



東京工芸大学・風工学共同研究拠点・研究集会（2014年3月7日）のご案内

## 気象スケールと工学スケールを統合した 一貫解析手法の開発 -気象スケール解析の結果を 境界条件とした市街地気候のLES解析- に関する研究集会

近年、都市温暖化や気候変動がもたらす極端気象により、都市空間の暑熱化が進み、熱中症等の健康被害も急増しています。これら対応策の定量的評価のために気象スケール(数10km程度)の解析結果を流入境界条件として、工学スケール(1km程度)の解析を行う一貫解析の研究がなされてきました。最近では、工学スケールにおいて、流れ場を高精度に予測するため Large-eddy simulation(LES)を用いる研究例もみられ、建物によって形成される乱流の影響の統計的性状を満たす時系列の風速変動データを付加する新たな手法も提案されていますが、温度の成層状態まで考慮して、温度変動を適正に付加する研究例については殆ど無いのが現状であります。

この研究会では、市街地のLES解析の流入境界条件として与えるべき流入変動風の人工的な生成方法について、その現状や問題点を把握し、今後の研究の方向性等について幅広く議論・意見交換を行う場としたいと考えております。奮ってご参加頂き、活発なご意見をお寄せ頂ければ幸いです。

と き : 2014年3月7日(金) 10:00~12:00

ところ : 東北大学 青葉山キャンパス 総合研究棟 11階セミナー室

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-11

仙台駅前西口バスプール 9番乗り場から工学部経由動物公園循環、宮教大、青葉台、成田山行きに乘車、「工学部中央」で下車。(約20分)

<http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=c&build=10>

問合せ先 : 東北大学大学院 工学研究科 都市・建築学専攻 助教

大風 翼 tel: 022-795-7885 e-mail: [okaze@sabine.pln.archi.tohoku.ac.jp](mailto:okaze@sabine.pln.archi.tohoku.ac.jp)

### プログラム (仮)

- 10:00 - 10:05 趣旨説明 大風 翼 (東北大学)
- 10:05 - 10:20 メソスケール気象解析による市街地上空の平均速度・温度場の予測  
三浦 翔 (東京工芸大学)
- 10:20 - 10:50 乱流フラックスのコレスキー分解に基づくスカラー変動を考慮した  
変動風の生成と課題  
大風 翼 (東北大学)
- 10:50 - 11:25 LESを用いた都市境界層におけるレイノルズストレスの収支構造解析  
中島慶悟 (東京大学)
- 11:25 - 11:40 PIVを用いた乱流統計の空間分布取得ための予備的風洞実験  
義江龍一郎 (東京工芸大学)
- 11:40 - 11:55 ディスカッション
- 11:55 - 12:00 閉会挨拶 大風 翼 (東北大学)

【青葉山キャンパスまでの交通のご案内】

タクシーご利用の場合 所要時間：約 20 分 料金：約 1500 円

バスご利用の場合 仙台駅前西口バスプール 9 番乗り場から  
工学部經由動物公園循環，宮教大，青葉台，成田山行き  
に乗車，「工学部中央」で下車。  
所要時間：約 20 分 料金：220 円

【キャンパスマップ】

会場：総合研究棟 1 1 階セミナー室

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-11

